赤磐市 老連だより に掲載されました!

2010年1月号

岡山県赤磐市の老人クラブ連合会主催のリーダー養成研修講座に講師として当社の薬剤師に依頼がありました。

薬の専門家である薬剤師として、医薬品の適正使用についてケイズや 雑学も交えて話をさせていただきました。地域の高齢者に薬剤師として、 こういった講座を通して地域貢献ができることを実感しました。

また、他の職種の方の講座にも参加させて頂きました。今後は薬剤師 として、積極的に他の職種の方とも連携して地域医療に貢献できるので ないかと思いました。



古 窗

進

会の在り方を勉強させていただいた。 今年も山陽・赤坂・吉井・熊山と会 一間参加、 磐市老人クラブ連合会の研修会に 全課程を無事修了し、老人

場を赤磐市全体に広めて開催されてお

講師も病院の院長・医師・学識経験

るかを目のあたりにした。 陽に所属している私が、赤坂・吉井・熊 仰せつかり、 設が何処にどのような形で存在してい 山での開催で、赤磐市が広くいろんな施 業生ということで研修会の準備委員を 者と多彩、 とても好評だ。私も昨年の卒 楽しく取り組んでいる。山

> 員としてもっと学び、少しでも地域に役 思いがした。高齢化社会を考えると、 組んで頂いている事も解り頭の下がる 員の方々が陰で甚大な犠牲を払い取り てはと、 れからの町作りに老人会の力を結集し き易くなると思う。 を担う様にする事により、若手も活躍で 大切です。赤磐市老人クラブ連合会の役 つくづく思う。老人会の若手

するのではなく、大勢の人で少しの負担

立つ活動を行い、 縦の老人会組織から横の繋がりを軸 動きを展開できるようにすることも 前向きに取り組んで行

きな考え方で気軽に老人会に入ってほ る分野で出来ることをするという前向 ることが重要だと思う。各自の得意とす 老人会に入らないという考え方を変え

宇宙老人クラブ連合会 ダー養成研修講座

人の人が全てをやり遂げようと

う。老人会の行事も多種多彩で、

グラウ

で築き上げた老人会を若手も参加して

層盛り上げてほしい。働いているから

い。若手の新しい風を取り入れ、

これま

ンド・ゴルフから文化活動まで幅が広

る。特に若い人に遠慮なく参加してもら

新旋風を起こす事が不可欠だと思

来た。そんな中一人でも多くの方が出席 られ、意見交換等で親睦を深める事が出

多くの友達が増えればと思ってい

には、徳島県から四十一名の見学者も来

十一月二十七日の吉井支部での開催

きたい。

	日時	テーマ	内容	講 師	場所	備考
1	9月25日(金) 13:30~15:30	老人の健康管理	内科医師による老人のかかりやすい疾病と健 康管理のポイントを学ぶ	医師 山地 博介	場福祉	
		薬について、	効果のある薬の服用の心得並びに薬について のポイントを学ぶ	薬剤師 古野 勝彦		
	10月30日(金) 13:30~15:30	介護予防と 老人リハビリテーション	体力、能力の衰える老年期における介護予防 とリハビリの知識と実践	理学療法士 奥山 幸恵	山陽会場 老人福祉 センター	
2		地域医療とは	赤磐市の老人医療の実状と地域医療の役割 と活動について学ぶ	医師(赤磐医師会病院長) 師会病院長) 川口憲二		
3	11月27日(金) 10:00~12:00	老人の食生活と 歯の健康管理	老人向けの栄養のとり方と食生活の在り方に 併せて歯の健康について学ぶ	栄養士 楢崎 玲子	吉井会場	
3		老人クラブの運営 について	全老連の「老人クラブ運営指針」を基にして老 人クラブの運営活動について学ぶ	市老連会長 三村 勉		
4	1月22日(金) 10:00~12:00	レクリェーションと 正しい歩き方	老人が一緒に楽しめるレクリェーションと正し い歩き方について学ぶ	レクリェーショ ン指導員 高見 博子	熊山会場	
		健康・体力チェック	体力測定を行い、自分の体力・運動能力を知 る	市宅連副会長 畠 巌		
5	2月19日(金) 10:00~12:00	趣味活動	粘土を用いて造形活動を楽しみ、併せて色々 な趣味活動を体験する	陶芸家 グループ	山陽会場 高齢者生 きがいセ ンター	実費 500円
5		老人向きのゲーム	数種類のゲームや昔遊びを再体験し、クイズ を通して頭の体操を行う	(全員)		
6	3月5日(金) 10:00~12:00	地域包括支援センターの活動	地域包括支援センターの事業活動並びに認知 症老人のサポートについて学ぶ	市の地域包括 支援センター 谷名奈穂子 加藤 智史	赤坂会場	
		海外の老人の生活	海外の老人の生活実態とその国の老人福祉 について学ぶ	海外留学生と 三村 勉		
	3月19日(金) 10:00~12:00	郷土の歴史	赤磐市全域の郷土史を軸にそれぞれの地域 の文化財を歴史的に学ぶ	郷土資料館 学芸員 高畑 富子	山陽会場 老人福祉 センター	
7		「老人クラブの活力を求めて」 グループディスカッション	各単位老人クラブの現状を報告し、これからの 活動目標を話し合う			
		閉会式	終了証書授与			ねんど作品渡し

※受講料は無料(但しねんど代と焼き代500円は集金)尚、日時・時間の変更がある場合があります。